

平成29年度 実務型受入研修の実施について

大阪府下
消防長会

研修内容

方面隊研修

(大阪市)

指揮受託研修

(堺市)

指揮活動に必要な知識、技術及び指揮能力の向上を図るため、機構、体制及び指揮活動等について研修する。また、指揮隊車の同乗研修により、実災害で活動する指揮隊・方面隊の活動を直接体験し、指揮体制や安全管理体制についての研修を実施する。

指令情報センター研修

(大阪市)

通信指令受託研修

(堺市)

通信指令室における119番通報の対応や、発災時の運用状況、指令状況を研修する。また、大阪市消防局においては救急安心センターおおさかの事業概要や運用状況についての研修を実施する。

本部特別高度救助隊研修 (大阪市)

特別高度救助隊受託研修 (堺市)

救助活動に必要な知識、技術及び特特殊災害対応能力の向上を

図るため、災害現場における救助活動要領や安全管理についての同乗研修を実施する。

違反処理研修

(大阪市)

火災予防違反処理受託研修 (堺市)

悪質な消防法違反に対し、消防に与えられた権限を行使する違反処理について研修する。実際に立入検査に同行し、違反を調査するとともに、名宛人を特定し違反処理移行時の選定など一連の違反処理方法についての研修を実施する。

火災調査研修

(大阪市)

火災調査受託研修

(堺市)

火災の原因を突き止め、火災に対する予防広報を行う火災原因調査業務の中で、火災現場での聞き込みや実況見分での方法、製品や車両火災でのメーカーとの適切な関わりなど、実際に火災現場に出動し調査活動についての研修を実施する。

建築・設備審査研修・予防事務審査・検査受託研修

(大阪市・堺市)

建築確認時の消防同意の事務

要領や消防用設備等に関する設置指導について、実務を通じて研修する。また、実際の検査に同行し、設置指導から設置後検査まで一連の実務についての研修を実施する。

危険物初任者受託研修

(堺市)

危険物業務に携わる職員のうち、業務を始めて3年未満の職員を対象に、危険物業務に必要な知識、技術及び審査・検査能力の向上を図ることを目的に研修を実施する。

危険物事務審査・検査受託研修

(大阪市・堺市)

危険物施設の設置(変更)許可申請等における審査要領及び指導について、実務を通じて研修する。また、実際に各種検査に同行し、検査時の留意事項についての研修を実施する。

高圧ガス初任者受託研修

(堺市)

高圧ガス保安業務に必要な基礎的な知識、技術を身につけることを目的として、高圧ガス施設の視察又は完成・保安検査の

はじめに

消防の行政資源の大部分は「人的資源＝職員(人材)」であることから、大阪府下消防長会では職員の育成と効果的活用こそが消防行政サービスを高めるための根幹施策であると認識しており、あらゆる機会をとらえて大阪府内の消防職員に対する幅広い研修を実施してきました。

また、近年においては、消防の礎を担ってきたベテラン職員が多数定年退職を迎え、経験豊富な職員が培った知識と技術は、組織にとって大変貴重な財産であることから、若年層職員に知識、技術、経験を伝承させていくことが喫緊の課題となっています。

これらのことから、平成22年度から大阪市消防局で、平成23年度からは、堺市消防局において実務型受入研修が開始されました。

平成29年度におきましても、警防・予防・企画・総務の各分野、大阪市消防局高度専門教育訓練センターでの救命士養成担当業務研修が計画され、充実した内容となっています。